

GREEN RADAR

重点事業方針 A-Policy

ガス器具

・LPガス「ecoが好きgoo! キャンペーン」の 取組みについて

レポート A-Reports

- ・お客様に信頼していただけるサービスの提供を
～「第41回長野県JA-SSドライブウェイサービスコンテスト」開催～
- ・農林水産祭参加 第69回長野県畜産共進会開催
- ・地産地消で園児に食育
～飯綱町の保育園でカレーイベント開催～

Vol.451

DECEMBER 2016

12



第69回長野県畜産共進会「肉豚の部」



第69回長野県畜産共進会「種牛の部」



「くらしと牛乳 牛さんありがとう」絵のコンクール
長野県知事賞 松宇直哉さんの作品



御嶽海関に長野県産農畜産物を贈呈

燃料・ホーム
エネルギー課

LPガス「ecoが好きgoo! キャンペーン」の取組みについて

今年4月から始まった電力小売自由化による電気料金の引き下げやオール電化住宅の急速な普及、来年4月から始まる都市ガス小売自由化などLPガス事業を取り巻く環境は厳しさを増しています。このような状況のなかで、LPガスをこれから快適にそして安全にご利用していただくために実施中の「ecoが好き9000キャンペーン」の取組みについて紹介します。

「ecoが大好きooo! キャンペーン」は6月から12月末まで実施しています。対象商品は安全性・お手入れ性に優れた『ガラストップコンロ』と、環境にもお財布にも優しい『エコジョーズ（給湯器）』です。キャンペーン期間中は、対象商品を一人でも多くのお客様に購入していただくための取組みとして、10年以上同一のガス器具をお使いいただいているお客様にダイレクトメールを送付しています。ダイレクトメール

には、お客様が現在使用されている器具の利用年数の表示とともに最新器具の特徴を記載し、買い替えを提案しています。さらにJ A祭の開催案内の掲載や、J A祭にダイレクトメールを持参したお客様には特別価格でガス器具を販売する特典など、各J Aとも工夫をこらした内容となっています。

ガス器具を購入していただいた後のフォローも行っています。キャンペーン期間中に対象商品を購入されたお客様にアンケートはがきを送付し、実際にガス器具を使用していたいた感想やガス器具を購入したきっかけなどを回答いただいています。回答内容やいただいた意見は「Aにフィードバックし、お客様目線

に立ったガス器具提案を目標としています。また、回答を返信されたお客様の中から抽選で20名の方に「まごころ商品券2,000円分」を進呈しています。

皆様もこの機会に快適で安全、環境性に優れたガス器具への買い替えを検討してみてはいかがでしょうか。

▼10年以上同じガス器具をお使いのお客さま宛てのダイレクトメール

●宛名面

P O S T C A R D	
	〒 3 8 0 - 0 0 0 0 長野市長野町 1-1-1
農協太郎 様	
	
00001	
問合先 JA全農長野 燃料・ホームエネルギー課 長野市大学前長野3室町1177番地3 T E L 0 2 6 - 2 3 6 - 2 2 6 0	
2016年〇月〇日~2016年〇月〇日 スマイルエコフェア2016実施中！ コンロ・レンジフードのお取替はJAにお任せ！ 安全・省エネルギーに優れた、最先端設備器 をご提案いたします。	

●宛名裏面

[illegible]

●告知面(見開き)

[illegible]



お風呂周りならこれ!

Ecoジョブ

なら、お悩み解決!!

環境性



(暖房と比べて)
CO₂削減
約13%削減

環境にやさしい
エコ給湯器です!

高効率



(暖房と比べて)
給湯効率
約15%アップ

少ないガス
使用でたくさん
お湯が湧かせます!

節約



(暖房と比べて)
ガス使用
約13%カット

月々のガス料金
が安くなります!

いかなるご利用

お風呂、お風呂、お風呂

三拍子そろったEcoジョブ!

※環境省認定エコ給湯器

▼ガス器具ご購入のお客様へのアンケートハガキ

●宛名面

F O S T C A R D	
 料金別納 郵便	
 明日の快適・ガ・ス・ラ・イ・フ  長野県JAグループ	
	
お問い合わせ(運付先)は_____	

●アンケート

[illegible]

お客様に信頼していただけるサービスの提供を
「第41回長野県J-A-SSドライブウェイサービスコンテスト」開催！

長野県農協生活事業推進協議会燃料専門部会ならびに全農長野県本部は10月6日(木)、安曇野市堀金の全農長野営農研修センターで、給油所(ＳＳ)スタップのスキルアップやカーメンテ収益の向上、士気高揚による長野県ＪＡ・ＳＳの活性化などを目的に「第41回長野県ＪＡ・ＳＳドライブウェイサービスコンテスト」を開催しました。

秋晴れのなか、県内各地区から総勢16名の選手が集まり、フルサービスSSにおける迎え入れから送り出しまでの一連のサービスを行い、あらかじめ決められた設定条件の中で接客力と技術力を競いました。

今回のコンテストでは「お客様に信頼していただけるサービスの提供」を重要な要素としており、お客様のニーズに合った提案、お客様の不安を解消する情報提供、お客様立会いによる安全点検実施など信頼獲得につながるサービスに工夫が凝らされました。

各選手とも素晴らしい接客サービスを披露し、レベルの高いコンテストとなり、審査員からの講評も「基本的な接客力が非常に高く、お客様へのアプローチ方法も自然で安心感があった。提供するサービス・商品の情報提供が的確で、安心してカーライフを任せられる信頼感も感じた」との言葉をいただきました。一方で「お客様とのコミュニケーション

「SSでは、今回のコンテストの経験を活かし強みを伸ばしつつ課題を克服して、更なるサービス向上を図るとともに、お客様の満足度を高め信頼されるSS作りに取り組んでいきます。」

SS協同経営課



最優秀賞の小林選手の実演

○第41回ドライブウェイサービスコンテスト 審査結果 (敬称略)

順位	選手名	所属	
		J A	S S
最優秀賞	小林 陽介	全農長野	S S 協同経営課
優秀賞	山本 音緒	松本ハイランド	セルフ島内
優秀賞	松澤 悠太	大北	アルペンロード神城
優良賞	高橋 貴史	佐久浅間一橋アメック	駒場
優良賞	小池 洋平	上伊那	グリーンロード美簗
優良賞	丸山 善貴	あづみ	温



素晴らしい接客サービスを披露した出場選手

農林水産祭参加

第69回長野県畜産共進会開催

全農長野県本部は、第69回長野県畜産共進会「肉豚の部」と「種牛の部」を開催しましたので、結果をご報告します。

〔肉豚の部〕

開催日／10月19日(水)

会場／(株)長野県食肉公社

16組48頭(メス2頭、去勢1頭／組)が出品され、枝肉重量・品質・体型等が審査されました。特別優秀賞には、JAみなみ信州の本村隆雄さんが出品した肉豚が選ばれました。

審査委員長を務めた長

野県畜産試験場の宮崎正彦場長は審査報告で「特別優秀賞に選ばれた豚肉は、全般に筋肉がよく発達しており、脂肪の付着も適度で、品質に優れた枝肉。特に16組の中でも3頭の齊一性が高く、肉付き、肉の締まり等の肉質に優れ、各部のバランスも良好な枝肉」と評されました。

審査結果 (敬称略)

賞	JA名	生産者
特別優秀賞	みなみ信州	本村隆雄
優秀賞	長野ハケ岳	直販小海 新津善彦
〃	みなみ信州	(株)丸山産業 丸山公弘
〃	みなみ信州	(有)クリーンボーク豊丘 松下敏文



特別優秀賞を受賞したJAみなみ信州の本村さんと枝肉



表彰式の様子

〔種牛の部〕

開催日／11月10日(木)

会場／長野県中央家畜市場

生産者が手塩にかけて育成した種雌牛24頭(各頭6頭ずつ)が出品され、厳正な審査の結果、各頭で特別優秀賞1点と優秀賞1点が選ばれました。また、特別優秀賞の中から3頭JAみなみ信州の吉川俊男さん出品の種雌牛が農林水産省生産局長賞を、1頭JAみなみ信州の小山清志さんと4頭JA松本ハイランドの高原牧場さんの種雌牛が長野県知事賞を受賞しました。

会場には全国和牛登録協会の穴田勝人専務理事をお迎えし、審査員を務めていただくと共に、講演会において種雌牛の改良について示唆をいただきました。

特別優秀賞 (敬称略)

類	JA名	生産者
1類(7～14ヶ月齢未満)	みなみ信州	小山清志
2類(14～17ヶ月齢未満)	みなみ信州	井原 毅
3類(17～20ヶ月齢未満)	みなみ信州	吉川俊男
4類(2産以上)	松本ハイランド	高原牧場



農林水産省生産局長賞を受賞したJAみなみ信州の吉川さん



厳正な審査を受ける出品牛

畜産酪農部

三岳牧場預託牛舎が完成、更なる機能発揮へ

〔全農長野県本部三岳牧場で預託牛舎の竣工式を挙行〕

11月9日(水)、全農長野県本部三岳牧場で預託牛舎の竣工式が挙行されました。長野市内でも初雪が観測され、標高1,188mの牧場でも強風に初雪が混じるとも寒い一日となりましたが、新しい畜舎内に設置された祭壇の前では、御嶽神社の武井権禰宜による厳かな神事が執り行われ、その後、開山堂に場所を移して、竣工式となりました。

9月12日(月)の起工式から約2か月という短い工期の中、施工された(株)守谷商会の皆様には無理をお願いしましたが、初雪の寒さに震えていた放牧場の牛たちにもやつと暖かな寝場所が与えられました。



施主代表の挨拶をする真島副本部長



武井権禰宜による神事

セルリーの円滑な産地リレーに向けて

〔静岡県・長野県合同セルリー出荷調整会議を開催〕

全農長野県本部と全農中信事業所JA園芸事業推進協議会は10月31日(月)、松本市内で「静岡県・長野県合同セルリー出荷調整会議」を開きました。セルリーの円滑な産地リレーに向けた出荷計画や産地状況の情報共有と、国産セルリーの主産地である両県が切れ間無く出荷し、実需者と消費者に安定供給する体制を確認しました。

会議には静岡県から浜松洋菜協議会、浜松洋菜セルリー幹事会、JAとびあ浜松、JA静岡経済連の代表者・担当者など18名、長野県から松本洋菜部会、JA信州諏訪野菜専門委員会セルリー専門部会、JA信州諏訪、JA松本ハイランド、JA松本市、JAあづみ、当県本部の代表者・担当者など20名が出席しました。

出席者からは、特に今年は9月から10月にかけての曇天長雨の影響により両県ともに作柄が安定しないことから「お客様への供給が途切れないように両県関係者がしっかりと連携をとっていくことが重要」という意見が出ました。会議前は、静岡県側の出席者が松本地区の圃場を視察し、栽培技術や産地状況の情報交換をしました。

この会議は約40年間続いており、春は静岡県、秋は長野県で産地の切り替え時期に開催しています。セルリーの安定生産と安定供給に向けた連携強化を確認すると共に、共通のレシピを使った消費地での宣伝会の実施やセルリーの新たな食べ方の提案など、今後の国産セルリー消費・需要の拡大に向けた取組みに関する意見も交換しています。



会議には両県で38名が出席

中信事業所生産販売課

晩生種リンゴのトップセールスを開催

長野県果実専門委員会と全農長野県本部は、10月20日(木)と21日(金)に専門委員会委員長と副委員長、全農長野県果実担当者による販売推進会議とトップセールスを開催しました。

20日には関西地区の主要卸売会社10社と、21日には京浜地区の主要卸売会社4社と推進会議を開き、生産状況や市場販売情勢などについて活発な意見交換がされました。

産地側からは、春先の凍霜害の被害に加え、夏場の高温干ばつ、収穫直前の台風18号の被害など非常に厳しい生産環境であったものの、産地では集荷対策を徹底すること、販売面ではオール長野で供給体制を整えることなどを報告し、市場販売関係者との連携強化を図りました。

卸売会社からは、これまでの中生種と同様の取り遅れにならないよう適切な適期収穫の励行、全県を上げての集荷対策の強化、積極的な販売の仕掛けができるように産地情報の正確な発信などが要望されました。

21日の朝は大阪市中央卸売市場で、久保田和義専門委員長、手塚裕雄専門委員長、竜野竜果実課



久保田委員長(中央)、手塚副委員長(中央右)と果実課関係者



セリ台で挨拶をする久保田委員長

長がセリ台に立ち、久保田委員長が仲卸・買参人の皆様に「今年はいろいろな天候被害があり、リンゴ栽培には厳しい環境でした。そのような中でもぜひ生産者の励みになるようなリンゴの販売をお願いします」といよいよ始まる晩生種リンゴの販売に協力をお願いしました。シナノスイートとシナノゴールドの試食も提供し、多くの関係者に試食していただいたほか、社会見学に訪れていた地元の小学生も試食に加わり、賑わいのあるトップセールスとなりました。

当県本部は、多くの長野県産サンふじを待ち望むお客様に、今後も生産者、JA、卸売市場、実需者との連携を深め、より良い販売ができるよう取組みを進めます。

長野県産果実の魅力をPRし 商談・販路拡大へ

「関西デザート・スイーツ&ドリンク展」に出展

全農長野県本部果実課は10月18日(火)から20日(木)、関西地区の和洋菓子・中食・外食業界商品開発専門展「デザート・スイーツ&ドリンク展」に出展しました。高まるデザート・スイーツ需要を受け、4月の関東地区での出展に引き続いての出展です。4月の関東地区の出展では、果実のオフシーズンということもあり、実際に食べてもらいながらのPRや商談はリンゴに限られてしまいましたが、今回は巨峰、ナガノパープル、シャインマスカット、南水、ラフランス、りんご三兄弟、シナノピッコロの試食を提供してのPR・商談となりました。

会場には約36,000人のバイヤーや関係者が来場し、当県本部ブースでも「健康志向惣菜を開発するため、原料を探している」「長野県産の果実全てに興味がある」とにかく他社との差別化を図りたいなど、多くの要望をいただきました。果実課ではこのような要望を聞き取りながら、引き続き長野県産果実の販売拡大につながるよう、取組みを進めます。



県産果実と県産果実が原料に使われた加工品を展示



多彩な品目は来場者の目を引きました

お客様の暮らし方に合わせて宅配事業をご紹介します。効果的な推進活動の展開を

「JAまごころ宅配第2回推進担当者研修会」を開催

長野県農協生活事業推進協議会生活専門部会生活購買研究会(会長/牛山務JA信州諏訪生活課長)は、10月26日(水)JA宅配推進担当者を対象に、今年度2回目のJAまごころ宅配推進研修会を開催し、県下でJAまごころ宅配の推進に関わる担当者12名が参加しました。

今回、新たな試みとして、外部講師を招き、「お客様の暮らし方に合わせて宅配事業のメリットを情報提供し、効果的に推進活動を展開できるようにする」を目的として研修を実施しました。推進活動の進め方や、宅配事業のセールスポイントの見直し等についてロールプレイを含め、実践練習も行いました。

参加いただいたJA職員からは、「実践的な研修で新たな発見があった」「他JAの方の推進方法やセールストークを知ることができ勉強になった」等のご感想をいただきました。今回の研修を活かし、より多くの方にJAまごころ



好印象をもたれるしぐさも練習



外部講師を招いた研修

JAまごころ宅配ホームページ
<http://www.nn.zennoh.or.jp/jatakuhai/>

JAまごころ宅配 検索

地産地消で園児に食育

「飯綱町の保育園でカレーイベント開催」

全農長野県本部は、長野県・ハウス食品㈱と共に「おいしい信州ふーど(風土)」を食べよう!育てよう!地産地消キャンペーンの一環として、10月25日(火)に上水内郡飯綱町の町立赤塩保育園で、地元産のきのこやリンゴを使った地産地消カレーイベントを開催しました。

カレー作りでは、園児たちが園庭で育てたニンジンやジャガイモの皮むきやカット、白菜の浅漬け作りを手伝い、カレーを煮込む間は、地産地消クイズ、たまごの話、きのこの話を聞き、えのきたけのみぎ取り体験をしました。

昼食は、年長と年中園児がカットしたニンジンやジャガイモの他きのこやリンゴが入ったポークカレー、年少園児が白菜と塩昆布を揉んだ浅漬け、ゆで卵、デザートフルーチェ。大勢の園児が「おいしい」とおかわりをしていました。

全農長野県本部は今後も地産地消活動に取り組み、地元産の農畜産物のおいしさを伝えていきます。



カレーを食べる園児と小澤副町長、寺島教育長



保育士の手を借りてきのこを投入

「くらしと牛乳、牛さんありがとう」 絵のコンクール表彰式

長野県牛乳普及協会（事務局／全農長野県本部酪農課）は10月29日（土）、第31回「くらしと牛乳、牛さんありがとう」絵のコンクール金賞入賞者10名の表彰式をJ A長野県ビルで行いました。このコンクールは牛乳・乳製品への理解や親しみを深めてもらうとともに、子どもたちの健全育成に寄与することを目的に実施しています。

表彰式では、応募総数536点の中から10月7日（金）の審査会で選ばれた金賞10点について、審査委員長の小山清氏（元長野市立柳町中学校長）が「画面いっぱい黒の太いしつかりした線で牛が大きく堂々と描かれていいます」「牛乳をおいしく飲んでる様子や表情が、実に楽しそうに描かれています」など、1点ずつ講評しました。金賞を受賞した10点

（敬称略）

金賞の部	学校・園名	学年・年齢	氏名
長野県知事賞	長野市 ひかり幼稚園	5歳	松宇 直哉
	売木村 売木小学校	4年生	坂巻 そら
長野県教育委員会賞	長野市 ひかり幼稚園	5歳	北村 咲綺
	上田市 秋和保育園	6歳	寺島 怜央
（一社）Jミルク会長賞	高山村 高山小学校	2年生	滝沢 悠真
	長野市 ひかり幼稚園	5歳	山本紗楚乃
長野県牛乳普及協会賞	佐久市 切原小学校	2年生	柳川 志歩
	上田市 日向幼稚園	5歳	殿塚 一
	上田市 日向幼稚園	6歳	朴 莉映
	長野市 りんどう保育園	6歳	畑 彪斗



は銀賞の作品10点とともに、平成29年1月30日（月）から2月5日（日）までJ A長野県ビル1階ロビーで、2月6日（月）から10日（金）まで長野県庁1階ホールで展示されます。

楽市楽座に出展

「運動＋牛乳で健康に」

全農長野県本部酪農課は、10月15日（土）と16日（日）に松本市のやまびこドームで開催されたイベント「楽市楽座」に出展し、牛乳のPRを行いました。

熟年体育大学リサーチセンターの協力いただき、血圧等を測る「健康チェック」と、信州大学の能勢博教授が提唱する「インターバル速歩」を紹介しました。インターバル速歩とは、速歩きとゆっくり歩きを交互に繰り返す運動で、インターバル速歩後の30分以内に牛乳を飲むと筋肉量の増加が期待できるそうです。

また、会場の松本市にちなみ松本山雅牛乳の試飲を行い、約2000名の来場者に信州産牛乳を使った牛乳のおいしさを体験していただきました。このようなイベントを通じて日常的に牛乳を飲むきっかけになることを期待します。



血圧を測り健康をチェック



松本山雅牛乳の試飲

長野県 ベトナム経済交流調査団

平成28年10月23日（日）～27日（木）にかけて、県の長野県ベトナム経済交流調査団がベトナムに派遣され、全農長野県本部から生産販売部の嶋田武司部長と共に参加させていただきましので、ご報告します。

この調査団は、平成27年に駐日ベトナム大使館特命全権大使が知事を表敬訪問を要望したことに始まり、ベトナム国家要人とのネットワークの構築及び産業、農業の分野での今後の経済交流の可能性を探る目的で行われました。調査団は、阿部守一知事、県会議員、製造業等関係者、農業関係者の総勢約60人という大視察団でした。

○農業農村開発省植物防疫局との懇談

ベトナムへの輸出については、リンゴ等一部品目を除いてベトナム側の検疫条件が未設定のため輸出できない状態です。リンゴにおいても条件として有袋栽培が必須であることから、農産物輸入条件の緩和を要請しました。



農業農村開発省植物防疫局との懇談

○ベトナム政府農業農村開発省訪問

ベトナム政府農業農村開発省大臣他、省幹部出席のもと、長野県との交流に関する意見交換を行い、農業分野を中心に人材交流や技術支援を内容とした協定を締結しました。国家機関との交渉、協定の調印という貴重な機会に同席させていただいたことは非常に有意義でした。

○タイグエン省政府訪問

川上村が、タイグエン農林大学と技術交流協定を締結して人材を受け入れていることから、今後の取組みについて、省トツプ他幹部と意見交換を行いました。



タイグエン省庁舎



人材交流・技術支援の協定調印式

○農業農村開発省 野菜果樹研究所

国の研究機関である研究所を訪問し、意見交換を行いました。ベトナム側の日本に対する関心が高く、こちら側が質問に答える時間が多くなりました。



研究所外観

研修を終えて

今回の調査団は県主導で結成され、政治的な色彩が強い視察でありましたが、政府と地方政府とが協定を結ぶという貴重な場に同席させてもらったことは大変有意義でした。

タイトな日程であったため、市内の状況についてはホテル近辺、バスからの概観がほとんどでありましたが、成長している国のエネルギーを感じる事ができました。

生産販売企画課 安武裕高

小結昇進おめでとうございます！

〓御嶽海関に県産農畜産物を贈呈〓

全農長野県本部は11月2日(火)、大相撲の九州場所所で新小結に昇進した御嶽海関に県産農畜産物を贈呈しました。小林哲男副本部長など4名が出羽海部屋の九州場所所宿舎を訪ね、目録と共に、信州ポーク、ウインナー、福味鶏、えのきたけ、ぶなしめじ、なめこ、ハクサイ、白ネギ、シナノゴールド、飲むヨーグルトを贈りました。小林副本部長が「小結昇進おめでとうございま

す。今後の活躍に県内生産者も期待しています」とエールを送ると、御嶽海関は「地元産の農畜産物を食べて今場所も頑張るので、応援をお願いします」と活躍を誓いました。



12月の動き▶

総合企画部	12/9(金)	地区別懇談会 (中南信地区) JA中信会館
	12/13(火)	地区別懇談会 (東北信地区) JA長野県ビル・アクティール
総務広報課	12/29(木)	仕事納め
	1/4(水)	仕事始め
米穀課	実施中 ～12/31(土)	美味しくたべよう 長野米×はなかつぱキャンペーン
畜産酪農部	実施中 ～2/28(火)	信州の畜産酪農キャンペーン
畜産課	12/6(火)	第69回長野県畜産共進会 和牛肥育の部 大阪食肉市場(株)
	12/8(木)	12月期長野県中央家畜市場 長野県中央家畜市場

松本山雅FC支援金報告

10月8日(土)に開催した松本山雅FCホームゲーム「JA全農長野デー」にて、「選手に県産農畜産物を贈って応援しよう」と、サポーターの皆様から支援金を募りました。多くの皆様からのご協力をいただき、17,808円が集まりました。この金額に全農長野県本部からの支援金も加え、11月17日(木)に選手寮に県産農畜産物をお届けしましたので、ご報告します。
皆様からの熱いご支援、ありがとうございました。

～贈呈品～

- ・信州アルプス牛 …… 4kg
- ・信州ポーク …… 15kg
- ・サンふじ …… 30kg
- ・なめこ …… 600g

JA全農長野の事業現況▶

平成28年度10月末部門別実績表 (単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	9,849	111	105
果	実	25,845	106	105
野菜	花き	64,953	109	95
野菜種苗	センター	135	104	98
きのこ		10,269	96	96
営業		9,902	99	99
生産販売部計		120,953	106	98
包装資材		5,825	97	100
生産資材		6,241	87	81
農業機械		4,795	109	110
施設住宅		3,892	136	145
生産購買部計		20,752	101	101
畜産		8,150	123	108
三岳牧場		173	112	107
SPF繁殖センター		164	100	109
酪農		11,406	105	105
八ヶ岳牧場		192	100	112
畜産酪農部計		20,085	112	106
燃料・ホームエネルギー		11,759	91	87
SS協同経営		5,402	83	86
生活		7,563	101	98
生活部計		24,724	92	90
長野県本部計		186,514	104	98

(内部販売高含む)

12月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容 (予定)
12/6(火) 10:13	SBCラジオ	坂ちゃんのずくだせえぶりでー内「ラジオカーレポート」	干し柿
12/6(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	酪農家訪問
12/13(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	酪農家訪問
12/20(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	乳和食レシピの紹介
12/27(火) 16:10	SBCラジオ	情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」	牛乳クイズ

編集後記

政府の規制改革推進会議から農協改革に関する意見として全農改革を中心とした改革案が公表されました。自民党の骨太PTで検討がされている諸対策のうち、生産資材と農産物の流通・加工構造の見直しのふたつのテーマに対する提言です。全農長野県本部をはじめ、JAグループは「真に農業者の立場に立った改革」を加速し、1円でも多く生産者手取りを確保し、1円でも安く良い資材を供給するという農協の原点に立ち、自己改革を進めてまいります。一方、TPP問題の先行きが不透明の中で、アメリカ大統領選挙ではトランプ候補が当選を果たし、次期大統領となることになりました。トランプ氏は「TPPは批准しない」と公言していて、この件については追い風になってきたのかも知れません。いろいろな局面で重要な状況が続きますが、しっかりと地に足を着けて前に進みたいと思います。(Y)

掲示板

果実課より ご当地ポッキー『信州巨峰』 ホームページの特集記事が完結！



全農長野県本部が原料供給し、2月にリニューアルした江崎グリコ(株)のご当地ポッキー『信州巨峰』。江崎グリコ(株)のホームページで3回に亘る産地取材の特集記事が完結しました。第1回の摘粒作業、第2回の収穫・出荷作業、第3回のぶどう祭り、信州ブドウのおいしさと産地を知ってもらえる情報が詰まったホームページです。ぜひ一度、ご覧ください。



第2回 畑いっぱいに溢れる実りのハビネス



第3回 巨峰でシェアハビ! ぶどう祭り開催

地元ポッキー 信州巨峰 検索

産地直送
インターネット通販



全農長野 僕らはおいしい応援団®

<http://www.ja-town.com/shop/c/c3801/>

全農長野 僕らはおいしい応援団

検索



信州の旬がココにある
お世話になったあの人へ
お歳暮はJAタウンで!

JAタウンご利用方法

- 1 •JAタウンへアクセス
「全農長野 僕らはおいしい応援団」で検索します。
- 2 •欲しい商品を探す
カテゴリーメニューから欲しい商品を探します。
- 3 •商品を買いたい物かごに入れ、注文する
ご注文の確認メールをお送りします。
- 4 •商品が届く
商品発送後にお知らせメールをお送りします。

見やすく機能的な画面構成で、
スマートフォンでの購入もOK★



ながの ギンキ
みらい★ミカタ
JA全農長野



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
 インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

